

第1回高津川水系大規模氾濫時の減災対策協議会 議事概要

1. 日 時 : 平成28年7月13日(水) 14:00~15:00

2. 場 所 : 益田市立市民学習センター

3. 出 席 者

(協議会構成員)

益田市 : 益田市長
島根県 : 防災部長(代理 次長)
島根県 : 土木部長(代理 次長)
気象庁 : 松江地方气象台長
国土交通省 : 浜田河川国道事務所長

4. 協議会構成員 挨拶

5. 議 事

- (1) 規約(案)の確認
- (2) 「水防災意識社会 再構築ビジョン」に基づく取組
- (3) 現状の水害リスク情報や取組状況の共有
- (4) 減災のための目標(案)
- (5) 今後の進め方(案)

6. 議事結果

規約(案)、減災のための目標(案)、今後の進め方(案)について、協議会構成員の賛同を頂いた。

7. 意見交換概要

【益田市長】

高津川は水質が良く美しい川である一方、災害も多く被害が下流部に集中する。気象を観察しながら早めの対応をし、被害を最小限にする減災が重要となる。本協議会は意義深いものと考えており、各機関と意見交換をしながら最適な方法を考えていきたい。

【島根県 防災部長(代)】

初動対応が一番大事なので、情報共有を密にし、住民目線のソフト対策を一緒に考えていきたい。

【島根県 土木部長(代)】

大洪水に対する備えや課題を共有し皆さまで一緒に考えていきたい。

【松江地方気象台長】

まだ予測が十分ではないところもあるが、住民自らが避難できるよう、皆さまで一緒に考えていきたい。

【浜田河川国道事務所長】

各機関が行っている取組の情報を共有し、どのように一体的にやっていくのかを考えていく。また、課題や対策についても各機関で検討し皆さんと共有していく。